



平成31年度 学校通信 No. 5
(令和元)

6月17日(月)発行

すばらしい体育大会でした！

保護者・地域の皆様、たくさんの応援ありがとうございました。

当日(6/6)は最高の体育大会日和でした。一番熱い時間帯でも、風が吹いていたので、体感温度はそれほど上がりませんでした。ずっと天気が良かったおかげで、前日までの準備や練習もすべて予定通りに行うことができました。



生徒会本部役員の堂々とした入場行進のおかげで、どのクラスも晴れやかに行進、整列して体育大会が始まりました。素晴らしかったのは、中井あこさんと小口冬逢さん(ともに3年生)の運動場全体に響き渡った選手宣誓。来賓や保護者の皆様からも大きな拍手が起こりました。

個人種目や団体種目それぞれにがんばる生徒の姿に、観ている生徒や職員、保護者、地域のみなさんが声援を送り、笑顔あふれる充実した大会となりました。競技や係の仕事に一生懸命取り組んでいる生徒たちの様子を観ていただいた来賓の方々からは、「さすが中学生、自分たちで競技が進行できているね!」と褒めていただきました。大縄跳びや全員リレーでは、学年ごとの成長も感じさせてくれました。跳び始めの掛け声や大きな声で回数を数えながら懸命に跳ぶ姿に応援している人たちの視線は自然と集中していきました。3年生のバトンパスはさすが! 2・3年生の頑張る姿は1年生のこの先の見本になったことでしょう。

この活動での学びを、学級や学年での振り返りとともに、これからの学校生活に生かしていきましょう。

当日に見学していただいた保護者・来賓のみなさん、綱引きを一緒に楽しんでいただいた老人会・PTA・地域のみなさん、エビノ園・サクラノ園のみなさん、そして、かわいい応援団(川島幼稚園)のみなさん、声援ありがとうございました。



教育相談（6/10～6/21）

現在、全生徒に対して放課後に、各担任による教育相談が行われています。新年度が始まってから2カ月以上経過し、毎日の教科授業や特別の教科・道徳、総合的な学習の時間など様々な学習活動、自然教室、修学旅行、体育大会、中間・実力テストなどなど、めまぐるしく過ぎていきました。その間には楽しいことばかりではなく、学習内容や勉強の仕方に戸惑ったり、学級や部活の友だちとの関係に悩んだり、自分自身の生活に不安を抱えたりすることもあります。担任や教科担当、部顧問等の立場から気づけていないことがあるかもしれません。生徒と担任との1対1での対話を通して、自分自身の今の状況や思いを聞く機会として大切に組みたいと考えています。ご家庭でも子どもの様子の変化に気になることがあれば、遠慮せず教えてください。

教育実習生より

5月27日（月）から三滝中学校卒業生2名が教育実習生として3週間、本校で生徒たちと一緒に過ごし、全日程を終えました。2人からのメッセージです。

3週間お世話になりました。

**短い期間ではありましたが、多くの
筆を経験させて頂きました。**

**どの学年の生徒さんも元気よく挨拶
して下さい、清々しい気持ちで実習に
取り組むことが出来ました。本当にあ
りがとうございました。**

**伊藤 祐太
（国語・1年4組）**

**3週間という短い期間でしたが、
たくさんの経験と思い出をありがと
うございました。みなさんと過ごした
日々は、かけがいのないとても大
切な日々でした。これからはすばら
しい仲間たちと共に、充実した学校
生活を送っていきましょう。**

**浅倉 健太
（社会・1年5組）**

正しい自転車通学！

自転車通学路の危険個所の一つ「水道局付近交差点」は、見通しが悪く、左右確認をせずに飛び出すと大事故につながります。通過する車の運転手にとっても大変迷惑な場所になっています。中には、車の方の道路が優先にもかかわらず停止して、生徒が横断していくのをずっと待ってくださっている人も見かけます。

先週、このことについて、各学級であらためて注意喚起を行いました。すると、翌日から横に広がらないように意識し、車が近づく前から一旦停止をして、車が通過するのを待つ生徒が増えました。先生の話聞いて、自分の行動を振り返り、改めようと行動したあなたの姿勢こそが、自分を守り、他の人と共に心地よく過ごせる学校や地域を作る礎となっていきます。一人ひとりが意識して考え、取り組んでほしい課題です。

